

# 園たより 6月号

令和3年6月29日

ひさやま保育園 杜の郷

## 青糸トンボに親子で注目・同じものを見つめることで育つもの。

1歳の男の子が玄関で不思議な青色に輝く糸トンボを見つけました。興味深いわが子に付き合ってお母さんも糸トンボを見つめます。そっと手を伸ばしたり、こわごわ身を引いたり・・こんなふうに「同じ場所で同じものを見ている時間」が子どもの中に人への信頼感を育てます。大きくなって仲間と一緒に共感しあえるベースになっていきます。

3歳以上児になって話し合いを始めると、なかなか自分のこととして参加できないでお友だちの輪から遠くなる子が増えたように思います。

1歳~2歳の子どもの「指差し」に丁寧に応えることで、今起きていることがらにふ〜んと共感しあえる力をしっかり育てたいと思います。

他人への心の通いあいも 毎日の一つずつの積み重ねで子どもの力になります。

## きゅうりも ピーマンも みんなで食べるとおいしい。

畑で毎日きゅうりが実ります。そよかぜ組のプランターではピーマンが重たげに実りました。給食時間に小さくカットしてごちそうになります。「いただきます。」をしようとする「僕、まだきゅうりもらっていません。」の催促。

普段は野菜嫌いを自称する子も、みんなで食べるとおいしいみたいですよ。

今年は野菜育て花育てが身近になり朝から「水やり」のジョウロが大活躍です。子どもの興味につながるためには、ほんの少しの距離感が大切なんだなと気づかされました。

## 今年はプールの活動も再開の予定です。

昨年はコロナの感染経路などが不明のため「プールは大丈夫」といわれながらもなかなか踏み切れませんでした。今年は感染予防の方法も工夫できそうにプール再開です。

たっぷりの水量のなかで遊ぶ快感を味わってもらいたいと思います。小さいお友だちも水を前にすると自分からさっさと着替えを始めて動きもスムーズです。ついでに泥あそび、砂あそびも盛大なものになっています。

## 移行児のゆらぎにみんなやさしいのです。

1~2歳児の間はわりとゆったり過ごしますが、以上児の生活は自分で動くことが基本になります。そのため移行児(※)にとっては以上児の生活ペースに慣れるまでしんどいところもあります。大きくなるという喜びと新しい環境の魅力もありますが・・きのうは張り切って以上児のクラスで楽しくすごしたのに次の日は「拒否」のゆらぎの日が繰り返されるのが普通です。自分も通ってきた道なので気持ちがよくわかります。男の子が下から覗き込みながら「ああなの? こうなの? ママがいいの?」とお世話しますし先生と相談して元のクラスで過ごすことになることも。やさしく手をつないで廊下を送り届ける様子にいつも感心させられます。

(※満3歳を過ぎると、2歳児でも様子を見ながら1~2歳児クラスから幼児クラスへ生活基盤を移していきます。)

## 7月のリトミック休止です。

講師の佐藤先生が療養中です。もう少しかかりますので7月の「ひまわり」会もお休みとなります。早く元気になられますように。

## 7月1日かじか保育園が新園舎で開園します。

久山町の認可保育園が山田にもう1箇所増えます。定員60名で新園舎でスタートします。ひさやま保育園から移ったお友だちもいます。研修や共同の遊びでたくさん交流できたら良いなと思います。

### 7月 行事予定

7月6日(火) 7月生まれお誕生会

7月8日(木) 消防避難訓練(消防署来園)

7月13日(火) プール開き お弁当の日

7月30日(金) もりのこまつり「こんなときこそ、えがおになろう なかよくもりのこまつり」  
(園内行事: 子どものみ参加)

巡回相談 7月13日、20日

ひまわり会(2歳以上リトミック) 休止

「ALT7月 2日(金) 9日(金) 16日(金)」

